

Title	Contents (和文)
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應SFC学会
Publication year	2021
Jtitle	Keio SFC journal Vol.20, No.2 (2020. ) ,p.3- 5
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	特集 音楽と科学
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=0402-2002--003">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=0402-2002--003</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

CONTENTS

特集

音楽と科学

巻頭言	6
藤井 進也 Shinya Fujii	

対談

コロナ時代の音楽の実学	8
村井 純 Jun Murai × 真鍋 大度 Daito Manabe	
(司会進行: 藤井 進也 Shinya Fujii)	

鼎談

歌の科学	22
北山 陽一 Youichi Kitayama × パトリック サベジ Patrick E. Savage ×	
藤井 進也 Shinya Fujii	

招待論文

研究論文	Musical Diversity in India	34
	A Preliminary Computational Study Using Cantometrics	
	Hideo Daikoku 大穀 英雄、	
	Anna L. C. Wood アンナ ロマックス ウッド、	
	Patrick E. Savage パトリック サベジ	
学会動向	音楽家のための身体運動医科学	62
	ダイナフォーミックス	
	古屋 晋一 Shinichi Furuya	
総説・レビュー論文	精神疾患と音楽機能の関連性	70
	精神医学分野における音楽神経科学の発展可能性	
	本多 栞 Shiori Honda、野田 賀大 Yoshihiro Noda、	
	中島 振一郎 Shinichiro Nakajima、藤井 進也 Shinya Fujii	

## 特集

---

総説・レビュー論文	感性科学の観点からみた新たな音楽環境づくりの可能性 棚瀬 廉人 Rento Tanase	84
実践報告	Urban Composition 都市の現象を応用することによる音楽・サウンドアート表現の探求 田中 堅大 Kenta Tanaka、藤井 進也 Shinya Fujii	108
研究論文	Creface 即興的創造を巻き起こす概念モデルの提案と実践 魚住 勇太 Yuta Uozumi	130
研究論文	AI は創造性を持ちうるか 生成的敵対ネットワークを拡張したリズム生成モデルを実例に 徳井 直生 Nao Tokui	152
研究ノート	芸術と科学への一考察 脇田 玲 Akira Wakita	176

## 自由論題

---

### 投稿論文

研究論文	大学のキャリア教育における学生の意識形成プロセスの 探索的研究 ライフストーリー・インタビュー実習に着目して 正村 あづさ Azusa Shomura	184
研究論文	2010年代におけるリトアニア民間防衛セクターと そのコンテキスト ナラティブ批判としての一試論 大河原 健太郎 Kentaro Okawara	210
研究論文	Effectiveness of International Investment Agreements Akiko Saito 齊藤 安希子、Osamu Kurita 栗田 治	230
研究論文	Language Learning and Identity Formation In-between Cultures Among Youth from Military Families A Case Study from a Military Educational Institution in Japan Toshino Koike 小池 俊乃	256